

SEG 中3多読保護者アンケートの回答とそれに対する SEG のコメント

2021/6/1

SEG 英語多読コース

文責 古川昭夫

中3 多読クラス保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の方から、アンケートで多数のご回答・ご意見・ご質問をいただきました。以下、○は保護者のみなさんからのご意見・コメント、■は SEG からの返答とコメントです。紙面の都合によりすべてのご意見に対してコメントを掲載しておりません。また、いただいたコメントに一部加筆修正を加えさせていただいた箇所がございますのでご容赦ください。

Q1 お子様はSEGの多読クラスが多読パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3になり、Eクラスでは、1冊5000語以上の本を安定的に読めるようになる方が増えてきました。中には1万語を超す本や児童書の原書を読めるようになっている方も出てきています。中3、高1は、多読の花が咲いてくる時期ですので、ぜひ、だんだんと長い本にもチャレンジしていきましょう。この春から始められた方も、1冊2000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○読める本の単語数が増えるのが目に見えて分かるので嬉しいようです。また、CD付きで楽しい雰囲気での発音に触れることができ面白いと話しています。

■中3では、録音が楽しい本のみ、CD聴きを勧めています。

○集中して本を読む時間が取れる。

■みんなが一斉に集中して本を読む時間があるのが多読クラスの特徴です。そのことで、多読が停滞するのを防ぐことができます。

○とても楽しいと申しております。

■中3になると、クラスの生徒たちも仲良くなり、授業中のみならず、休み時間の雰囲気もとても良いです。

○男の子なので、最近は「いつも通り」ということしか話してくれませんが、4月にクラスが変わった当初は、「周りの人のレベルがすごい」「リスニングが難しい」と話していました。

■外国人の先生は自然な速度で英語を話すので、最初はリスニングが難しく感じますが、すぐ慣れてくるので安心してください。多読も徐々に長い本が読めるようになってきています。

○熟語、単語を覚えることが苦手だそうですが、読書の中で自然に覚えられます。

■丸暗記でなく、文脈の中で語彙を覚えることで、正しい使い方も覚えられますのが多読の長所です。

○いろいろな本が読めて楽しいと言っています。

■On Lineも含め、いろいろな本を用意しています。

○以前通っていた英語塾は SEG より時間が短かったが、長く感じた。SEG は時間が長いのに短く感じる、と申しております。また、宿題の本も今回はこんな本だよ、と見せてくれることもあります(時々ですが)。

■授業に集中していると、時間が経つのは本当に早いですね。

○今回、改めて聞いたところ、満足度は非常に高いとのこと。ではどんな点が良いのか？ 聞くと、文部科学省指定の教科書とは違う、かといって学校の学びのスタイルとも違う、いわゆる第三極的な学びのスタイルが、本人に合っているようです。

■多読の読書のクラスも、会話のクラスも、特定の文法事項にフォーカスしすぎず、自然な文脈のなかで、いろいろな文法・語彙を習得できるよう工夫して行っています。

○自分の好みの本が読めて面白い。楽しくてすぐに時間が経ってしまう。

○読書で学習ができるので楽しい。

○いろいろな本を読むことができるとても楽しい、と言っております。

■中3になり、幅広い本が読めるようになってきています。学園もの、サスペンス、人間ドラマ、冒険ものと幅広い本を読んでもらっています。

○興味のある分野の本を勧めてくださり、楽しく読めている。

○クラスが上がり、急に単語数の多い本が増えたそうです。

■クラスが上がったこともあります、中3になり、多読の基礎が固まってきたことが大きいです。特に、中3多読Eクラスでは、だんだんと本格的な本を勧めています。

○何も話しておりません。

■特に問題なく、授業は楽しそうに参加しています。

○たいへん満足しているようです。ちょうど良いとのこと。

○人数増で多いと感じる。発音が良くなったと思う。

■学年が上がるに連れて、1クラスの人数が増えていきます。

○興味がわくテーマだと、多読も楽しいと言う頻度が増えました。

■中3になって、生徒のレベルが上がってきたので、教える側の選書の幅も広がり、より、みなさんに興味のある本を渡せるようになってきています。

○中学3年生になってから内容の濃い本を読むようになり少々大変そうですが、選んでいただいた本にがんばって取り組んでいます。難しいと言いつつも嬉しそうです。

○自分では選ばない本を読む機会になっていて、とても良いようです。

■日本語では読まないタイプの本にもめぐりあえるよう、講師一同選書しています。

○少しずつ読む本のレベルが上がってきていて、面白く読んでいる。

○楽しいと話しております。

○ロミオとジュリエットを読むのが楽しいです。

○本の題材も楽しいものばかりで、レベルもちょうど良くて読みやすいものを選んでもらってとても良いと話しています。具体的な本としては、スヌーピーのお話が、皮肉っぽくて楽しかったと話しております。

■Snoopy はファンが多いので、やさしいものから、オリジナルのコミックまで、幅広く揃えています。

○英語の本が読めて楽しい。

○継続して読む、という習慣がついてきた、と申しております。

○クラスが上がったばかりの頃はついていくのが大変そうでしたが、春休みあたりから徐々に慣れてきたようです。楽しくやっているのかな？ という印象です。

■授業中は楽しく読まれています。

○特に何も言っていない。

○好みに合う本をたくさん選書してくださり、春休み中も大変助けになったようです。ありがとうございます。

○教材は一度習ったものなので、簡単なようです。

○楽しい！ 英語力がとても伸びていると思う。

○分からない単語をすぐに教えるのではなく、考えるようにしてくれるので身につく気がする。学校でも長文を読むことに抵抗がなくなった。

○多読は楽しんでいるようですが、まだ毎日英語の本を読むという習慣がつかず、授業日の1—2日前に集中して読んでいるような状態です。声掛けはしているのですが……部活もありなかなか……。1日 10-20 分でもいいのでスマホを見る時間があれば取り組んでほしいと思っています。

授業内試験や英検はWritingの点数がとても悪いのですが、それは後からついてくるはずと講師の先生の言葉を信じ、今は英語を嫌いにならず楽しんでやってくれていることに感謝しています。

■毎日読むのが理想ですが、授業外にどんなタイミングでも良いので週合計1時間読むだけで、確実な効果があります。

○いつもお世話になっております。毎回とても楽しく通塾させていただいております。詳しいことは話さないのですが、的確なアドバイスもいただいているようで本人なりに授業内容もしっかりキャッチアップでき充実した時間を送らせてもらっております。

○楽しんで課題の読書に取り組んでいます。学校の英語の成績も良く、自信になっているようです。

○丁寧な指導だと話していますが、年頃なこともあり、残念ながら聞いてもあまり答えてくれません。

○楽しい。

○面白い本を紹介してもらえて楽しいと言っています。時々本の感想を話してくれます。

○楽しんで受講している様子です。シェイクスピアの本について家でもよく話しています。もともと読書は好きなので、娘には合っていると思います。

○先生に興味の持てる本をうまく選んでいただいて、楽しみながら読んでいます。

○思春期なのか貴塾のみならず学校生活についても話をしませんので、申し訳ありませんが、存じません。むしろ、こちらがどのような態度で授業に臨んでいるのか教えていただきたいです。

■普段の授業の様子は、保護者会のクラス会でお話しさせていただきます。クラス会に出席できない場合は、遠慮なく、メールでご質問ください。

○自分に合わせた本を提案してもらえる点が気に入っているとのこと。

○楽しくやっている。

○特に具体的な話は聞いていません。

○純粋に本を読むことが楽しい様子です。先生に本をリクエストしたら用意していただけたとお話しています。気に入った本のストーリーを話してくれたり、ペーパーバックは大変だけど、読めるようになってきたことで自信がついてきた様子です。

○とにかく楽しいと話しております。

○特に話してくれません。

○さまざまなジャンルの本が読めて、楽しそうです。

○先生が楽しい本を選んでくださり、授業が楽しいと申しました。

■これから、高1、高2と学年が上がっていくにつれて、更に楽しい本が読めるようになっていきますので、楽しみにしててください。

○授業は面白いと話しています。

○いろいろな本を読むことができとても楽しい、と言っております。

○楽しんでいます。

○クラスのメンバーとも仲が良く、とても楽しいそうです。

○最近話を聞いておりませんが、以前は楽しいと話しておりました。

○1年生から通塾しているので楽しいと言っています。読んだ本の話をしてくれます。

○渡してくれる本がちょうど良い。

○簡単なものから無理なく読める内容のものを選んで、量も負担のない冊数にできるため無理なく続けられる。いろいろなジャンルの本があるので今後楽しみだ。読んだ語数が増えていくのが楽しみとのこと。

○興味のある本を選んでいただけるので、楽しんで読むことができると話しています。

○文法のプリントが理解に役立っている。

○興味ある本(学園もの)を勧めてもらえるので楽しい。語数が増えてきてやる気がどんどん出てきた。

○毎授業読書に集中でき、楽しいようです。読み進めていく中で、登場人物を覚えにくい(頭の整理が難しい)と思うことがあるようです。

○中3になり、クラスが上がり、喜んでモチベーションも上がっている様子です。

○3年生になりクラスが上がって授業が大変だと言っています。

○自分の英語の力にちょうど良い本を選んでもらえるので、無理せずにたくさんの本を読めるので、達成感があり、楽しい。

○好きなジャンルを聞いてくれて、文法などの質問にも答えてくれるので取り組みやすいそうです。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3になり、Dクラスでは、多くの方が、1冊2000語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊5000語を超す本も日常的に読まれる方も出てきています。全体的に、中2の時、バランス良い多読をした方は、読解力や読むスピードが上がり順調に推移しています。一方、「飛ばし読み」に偏りすぎて、「じっくり読む、高い理解度で読む」経験が足りない方もいます。中3のこの時期、「量を読む」と同時に「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やややさしめの本を多めに薦めています。一方、この春から始められた方は、1冊500-1000語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと、長さの長い本に慣れていっていただきたいと思います。

○英語の本を自分の実力の範囲で読めるのが楽しいと言っています。

■「自分の実力の範囲」＝「辞書を引かずに、80～90%理解できるレベル」で読むのが多読のコツです。

○勉強になる、と話しています。

○たくさんの本が読めて楽しいと言っています。

○学校の授業で多読がないので、SEGの多読を楽しんでいるようです。

○語数が多く、レベルの高い本を読めるようになりたい。

■もう少し経つと、かなりレベルの高い本も読めるようになります。継続は力です。

○教材が面白いものがあると言っております。

■幅広い本を用意しています。中3になると、生徒のレベルも上がってきて、各自にそれなりに面白い本を選ぶことが可能になってきています。

○たくさん本があり、自分に合った本を探することができるのが楽しい。

○文法を気にしないでどんどん読み進められるので楽しい。

○自分が少し足りない部分を感じている。どんどん聞いていこうと思っている。

○楽しいと言っていました。

○とても楽しいと申しています。松野先生が、自分に合った本を探してくださるのがありがたく、嬉しいそうです。

○楽しい。

○難しいそうです。

○学校で未習の内容については、多少手こずっているようです。

■これは、英作文のことでしょうか？ 未習の範囲が出た場合には、書けるところを工夫して書いて、後は、模範解答を見て復習することがオススメです。

○毎回、楽しいと言っています。

○とても良いと話しています。

○最近は長文も少しずつ読めるようになってきて、英語力が上がってきたことを実感できています。

○楽しい(最近あまり積極的に話さないなので、申し訳ありません。楽しく通塾できています)。

○読む本の難易度は少しずつ上がっていると申しています。親から見るとまだまだ絵本を読んでいるように感じられます。進歩しているのでしょうか？

■はい。着実に進歩しています。短い絵本はいろいろな生の表現の宝庫です。絵本をたくさん読むことで、着実に語彙やいろいろな構文に慣れることができます。そして、十分に慣れた方から徐々に長い本にも挑戦していただきます。

○授業も分かりやすく、楽しいとのことでした。

○楽しいと言っています。

○あまり話してくれません。

○とても楽しく、時間もあっという間と話しております。

○楽しそうに通わせていただいております。ありがとうございます。

○先生やクラスメイトにも恵まれ、楽しいと言っています。

○ちょうど良いそうですが、クラスが変わってから新しい単語や文法に出会えないので少しやる気が落ち気味です。

○特に教えてくれない。

○楽しく通わせていただいているようです。入学が昨年3学期からのため、まだ家庭学習(宿題)のやり方に不安があるようです。CD を聴いた方が良いのか、など悩んでいる時があります。

■CD を聴いた方が分かりやすい場合には、ぜひ、CD を聴いてください。CD の朗読が遅いと感じる場合には、CD を聴く必要はありません。微妙な場合には、担当講師に遠慮なく相談してください。

○楽しい。だんだんと難易度の高い本を読めたり、聴けたりする(できる)ようになった。

○多くの原書に当たることで、英文長文への抵抗がなくなり、書店でペーパーバックを手にするようになった。

○配布される本を理解しながら読むことができとても楽しく、授業に無理なくついていくことができると話しています。

○いつも楽しいと言っています。ただ、先生が本を選んでくれる際、一人ひとりにかかる時間がかなりすぎて、時間もったいない、早く行ったもん勝ちになってしまうそうです。

○中3になり、長文の本にチャレンジできるようになり、面白さが増した！！ 中2の時は、文法学習にもっと力を入れている塾に行きたいと思っていたが、SEG で良かったと話しています。

■文法の学習は必要ですが、多くの場合、学校の英語の授業の文法で十分です。文法は学校の授業を活用し、学校ではやってくれない「多読・多聴」そして、「外国人との会話・自由英作文」で英語力を伸ばしていってください。

○英語の本を読むことを楽しく感じているようです。

○人数が少なく、アットホームで楽しい。

○面白い本に当たると見せてくれます。少し読む本のレベルが上がると嬉しいようで、教えてくれることもあります。

■中3から高1にかけて徐々に読める本のレベルが上がっていきます。あせらず、着実にレベルを上げていきましょう。

○あまり話さないなので様子を知りたいと思っています。

○楽しいと言っています。

○まあまあ難しい。

○Reading 力と Listening 力が上がり、とても楽しいと話しています。

○本が面白いものが多く好き。先生が選ぶ本が面白い。

○普通。大丈夫。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3になり、Cクラスでは、多くの方が、1冊500語程度の本を安定的に読めるようになりつつあります。また、1冊1000語-2000語の本を読み始める方も出てきています。一方、中3のこの時期、「しっかりと読む」癖をつけることが大事ですので、やさしめの本を多めに薦めています。1冊500語-1000語程度の本を「しっかりと読める」ようになれば、高校から大きく読書力・英語力を伸ばすことができます。無理して長い本に手を出すのではなく、しっかりと読める本をしっかりと読む癖をつけていただければと思います。一方、この春から始められた方は、1冊200-500語程度の本が安定的に読めるようになりつつあります。新しく始められた方は、ここで焦らず、ゆっくりと長さの長い本に慣れていただきたいと思います。

○クラスについては、貸し出し用の本がつまらないと言っていました。内容が幼児向けなのでだと思うのですが、文のレベルは分からないくらい難しいと感じているようです。まだレベルは低いのですが、内容がワクワクするような本を読んでみたいようです。

■「ワクワクする内容の本」が読みたいのはもったもな欲求ですが、それには、また、基礎訓練も必要です。いきなり、外洋に出て泳ぐと危険があるように、英語も、いきなり難しい本を読むと、分かる単語を拾い読みする、悪い読み方が染みついてしまうことがあります。最初は、幼児向けのやさしい本になってしまいましたが、まずは、それをしっかりと読むところから、徐々にレベルを上げていきましょう。

○特に話してくれることはないですが、自分のレベルに合った本を紹介していただいているので、嫌いな英語でも許容できているようです。家でも少しは読んでいっていると言っていますが、怪しいです。

■家でもちゃんと読んでいらっしゃいます。

○始めてまだ半年ほどなので、実感は少ないが、書くより読むことが少し速くなった気がする……そうです。

■多読を始めると、最初の効果は、英文が速く読めるようになることです。

○文法が学べ、読み書きができるようになる。

○いろいろな本を読めて楽しいと言っています。

○今のところは簡単な本なので、大丈夫！と言っております。

○面白い本の際は楽しい。

○塾に限らず学校での学習についても、家ではまったく話がありません。しかし、嫌がらずに通っているのは気に入っている証拠だと思います。

○楽しいとのこと。

○読んでいる本の内容が面白い。

○文法だけでなく文章を読む力が身についてきた。

○自分に合った難易度で、楽しい。また、英作文をやることで、自分の苦手な単元を見つけられて、とても楽しい。

○簡単な絵本からのスタートだったので、無理なく楽しく進められている。質問もしやすい雰囲気、時間が短く感じるくらい充実している。

■時間が短く感じられるほど集中して読んでいます。

○教室で分からない単語が出てきたときにみなはどうしているのだろう、と話していました。辞書などを持って行った方がいいのか迷っているようです。また、本の内容がまだ抽象的なので(日本での絵本にあたるのでしょうか)、年齢にあったものが読めるようになるのが楽しみだそうです。

■辞書を引くことは禁止していませんので、引いてもかまいませんが、分からない表現が出てきた場合、ぜひ先生に質問してください。早く自分の年齢に合った本を読めるようになるといいですね。そのためにも、中3の間はやさしい本をしっかり読んでください。

○とっても楽しんでいるようです。Cクラスのせい、かなり簡単と言っています。

■まずは余裕をもったクラスで楽しんでください。やさしい本をしっかりたくさん読んで、上位のクラスを目指してください。

○楽しい、発音が良くなってきた。

○もう少し文法についてもやってほしい。

○楽しいとのこと。

○楽しい。先生がちゃんと説明してくれるのでよく分かる。

○きちんと理解できているかを確認しながら進んでくれるのが良い。

○自分のペースで自分の好きな系統の本が読めるので、勉強が苦手な人でも取り組みやすいのではないかと思います。読めば読むほど自分の中の語彙が増えていく感覚はとても楽しいです。

○本人から授業の様子を詳しく話してくれませんが、楽しんでいる様子です。御手洗先生以外考えられないと申しております。

○授業は楽しんでいる様子です。文法の時間をもう少し取ってほしいと申しておりました。

○先生から文法などを教えてもらっている、とても役に立っています。

○楽しい。

○最初は緊張した様子でしたが、とても楽しいと家で話してくれます。詳しいところまで聞けてないのですが、「うん、楽しいよ」と言っています。先生が声掛けしてくださっている様子もうかがえます。ありがとうございます。優しい先生で良かったと言っています。

○負担なく、一人で本を1冊読み進めることが楽しい。お勧めの本を選んで持って帰ることができるの、いいと話しています。

○効果があるのか実感しない。宿題で与えられる本が簡単すぎる、興味がわかない。でも最近、昔ほど嫌にはならなくなった。

○英作文等の文法の進度を早めてほしい。

■文法は、「速く」進むより、「着実に」進むことの方が大事だと私達は考えています。中学のうちは、文法の知識を増やすより、基本文法を、読むときにも意識し、書くときにもしっかり使える運用力をつけてほしいと考えています。

○多読のことにに関して、話す機会があまりなく様子が分かりません。中1初回授業から参加しているものの、「初級クラスにいる」＝「本人のやる気があまりないことの表れ」だととらえています。

■たしかに、その側面は否定できないですが、「継続は力」で、初級クラスの方でも、中3～高1で大きく伸びていく生徒もたくさん出ているのも事実です。お子さんが、そうなるよう私達もお手伝いします。

○自分のペースで本が読めるので、分からないところは時間をかけて取り組める。

○質問したら、とても丁寧に教えてくれる。印象に残る。実力がつきそう。

○今後も続けていきたいと申しております。

○英語に触れる時間が増え、理解できるようになった。

○とても楽しいと言っています。

○質問しやすい雰囲気、分からないところがあった時に分かりやすい。(答えを教えるのではなく)ヒントを与えてくれて、やる気を出させてくれるからとても良い。

○最初に比べて難しい本にも取り組めるようになった。授業は楽しい。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○時間が経つのが早く感じるほど楽しいと申しております。

○面白いが効果があるか分からないと言っています。

■多読は残念ながら即効性はありません。しかし、2年、3年と続けていくうちに着実に効果が出てきます。語学では、「継続は力」です。

Q2 お子様は多読クラスの外国人パートについて、どのようにお話をされていますか？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

■中3Eクラスの外国人 Part では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多書」ということで、5 分間と時間を区切って、辞書なしに、できる限り長い英文を書くという演習もしています。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということで、短いフィクションを数回の授業を使って書いてもらうことも行います。また、短い Video を観てディスカッションをしたりしています。2 学期以降、ノンフィクションの話題をテーマにしたディスカッションの時間も設ける予定です。

○定期的に SEG のクラスがあることがいい影響を与えている印象です。とても楽しいそうで、まだ英語はなかなか出てこないけれど、英語を話せるようになりたいと言っています。いいイメージを持って英語の学習に臨めていることが何よりありがたいと思っています。

○楽しい！

■お嬢さんは、授業中、積極的に発言され、授業を楽しんでいます。

○デイビット先生について「面白い」と話していました。

○3年生になってからは、学校ではネイティブの先生の授業がなく、ネイティブの先生とリスニング、スピーキングができることが良いそうです。

○学校で習わない、いろいろな単語を教えてくれて楽しいと言っています。

○笑いも多く、教材も楽しいと申しております。

○Mark 先生には中1よりお世話になっていますので、安心してお任せできています。ただ、同じ先生ですと、「あうん」の間柄になってしまうのが唯一の心配です。外国の方と話せるのは、非常に貴重な機会ととらえていると思います。

■SEG には、いろいろな国の出身の外国人講師がいますので、季節講習の際には、他の先生のクラスをとって、いろいろな発音やいろいろな文化に触れられることをお勧めします。

○どちらかというと英会話は苦手。他のクラスメイトの会話力や発音に圧倒されている様子。もともとコミュニケーション能力が高くないため、外国人パートがストレスになっている。

■外国人パートがあまりにもストレスになる場合には、D クラスにレベルを下げる、多読多聴 R クラスに変更するということが可能です。担当の日本人講師の方からも、生徒さんに声掛けしてみるようにします。

○中2の C から中3の E になり、先生の話す英語のレベルも上がり、学習への刺激になる。

■中3になり、語彙や文法もレベルが上がっています。ぜひ、頑張ってください。

○外国人の先生とは(過去にお世話になった先生含めて)大変親しくさせていただいているようです(申し訳ない部分もごさいますが)。上記のとおり、とても有意義に楽しく通わせていただいているようです。

■親しくなるのも一つの才能であり、良い経験ですので、これからもいろいろな先生と親しくなってください。

○ネイティブの発音を聞き取れるので楽しい。

○クラスメンバーのレベルが高く、ついていくのに必死のようです。部活後に出席する日はどうしても遅れての参加になってしまうため、余計にそのように感じているのかもしれません。

■もし、部活で毎回遅刻してしまうようであれば、曜日変更もご検討ください。

○たいへん満足しているようです。ちょうど良いとのこと。

○人数増で多いと感じる。

■学年が上がるに連れて、クラスの平均人数は多くなります。その分、いろいろな生徒と話せ、いろいろな視点でもの
の看法ができるというメリットがあります。

○英語で話せるのは楽しい。

○友達が増えてとても楽しいそうです。

○同じクラスの多くの人と話すことが刺激になっているようです。

○楽しく学習している。

○先生に慣れた様子です。

○とても楽しいので、長い授業時間を退屈することなく過ごせます。

○授業がとても楽しく、クラスの人数が学校と違って少ないので話す機会が多く、ゲームの内容も面白くとても良い
の事です。

○先生がかわいくて優しい。

■Tanya 先生にも感想を伝えておきます。

○発話する機会が多く、クラスの雰囲気も良いと申しております。

○他クラスに振替した時に、先生の話すスピードが速くてついていけないと言っていましたが、最近は何も言わなくな
りました。スピードに慣れてきたかな？ と思います。

○楽しいようです。

○英検準2級のスピーキングに自信をもって臨めたようです。ありがとうございます。

■良かったです。

○グループ提出した Story の内容に対して、ちゃんと整理していただいて、間違った文法も修正していただいている
ようで、ありがたいです。

■そういう授業です！

○ジョークが面白くてとても楽しい！ 内容もゆっくり話してくれるので、分かりやすい。

○分からなかった言葉を、別のいろいろな言葉で言い換えてくれて、たくさんの言葉、言い方を知ることができるので、話すときのもどかしさが減らせる。

○楽しんでいるようです。幼稚園の時から、英語はネイティブの先生の授業があり、特に恥ずかしがったりすることもなく、授業に参加できているようです。

○いつもお世話になっております。毎回とても楽しく通塾させていただいております。先生方も明るくハキハキとなさっていて、少しずつではあると思いますが、会話のキャッチボールもできてきて楽しいと申しております。

○授業がとても面白いようです。

○テンポの良い授業で、楽しいと話しています。Zoom で受講した時、Zoom だったのが一人だけで、少し疎外感があったので、やはり教室参加が楽しくて良いと話していました。

■現在、ほとんどの方が対面授業で参加しており、Zoom での参加は、多少疎外感があるかもしれません。また、対面授業の方が他の子どもたちともコミュニケーションが取りやすく、私達も、対面授業への参加を推奨しています。しかし、体調不良の場合や、時間の都合で出席できない場合には、遠慮なく Zoom で参加ください。

○楽しいそうです。

○楽しいと言っています。

○ポール先生のクラスでグループワークの中で話を作るのが楽しいと言っています。

○あまり積極的に発言している様子はないようですが、先生がうまく質問してくださっていると聞いています。

○思春期なのか貴塾のみならず学校生活についても話をしませんので、申し訳ありませんが、存じません。むしろ、こちらがどのような態度で授業に臨んでいるのか教えていただきたいです。

■保護者会のクラス会にてお話させていただきます。クラス会に出席できない場合は、遠慮なくメールでお問い合わせください。

○文法の多少の間違いを恐れず話せる点が気に入っているとのこと。

○部活の関係でクラスが変わることが多いが、周りの生徒たちが親切に教えてくれるので助かっている。楽しくやっている。

○外国人パートは楽しいそうです。

○いつ聞いても、楽しいと答えます。以前、スポンジ・ボブの話を嬉々として面白おかしく話してくれたこともあります。毎回楽しんでいる様子です。

○みんなでお話を作り上げていたり、会話の勉強ができたり、とても充実していて楽しそうです。

○クラス内の生徒の実力差が激しい。

○先生と会話するのが楽しいとのこと。

○物語を作ったり、ビデオを観たりしながら授業が進むので楽しいと申しております。

○面白いと話しています。

○とても面白いと言っています。

○英会話に対する抵抗もなく、海外への興味がでてきたのも、先生たちとのフランクな会話のおかげだと思います。

○とても楽しそうでした。

○とっかかりやすい。先生が面白い。

○チームトークでは珍回答が面白くていつも笑いの中で楽しい授業を受けている。こちらのクラスからスタートとなったため、ついていけるか心配だったが問題なかった。

○物語を作るのが楽しいと話しています。

■グループでの英語の物語作りの授業は、大変好評です。

○カタコトの英語から文章で伝えられるようになってきた。授業が楽しい。

○ゲームや物語作りに楽しく参加しているようです。

○あまり多くを語りませんが、ネイティブの先生が日本のマンガにも詳しく日本語も上手と伺っています。通うことを嫌がったことがないので、楽しんでいるのだと思います。

○3年生になりクラスが上がって授業が大変だと言っています。詳しくはあまり話しません。

○難しい単語をあまり使わずに話してくださるので、話すスピードがゆっくりでなくても聞き取ることができ、楽しい。

○面白い先生で授業というよりゲームをしているようで、みんなとも会話できるので楽しいそうです。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

■中3Dクラスの外国人Partでは、英語でのGameも取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気で、「聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れました。普段の授業では、会話がメインですが、中3では、Creative Writing ということで、短いフィクションを数回の授業を使ってグループで書いてもらうことも行います。また、短いVideoを観て解説・討論したり、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、クラス全体で物語を作ることも続けています。

○先生と英語で話せたり、日本と英語圏との文化の違いについて聞けたりするのが楽しいと言っています。

○会話をしながら、今まで知らなかった言葉の使い方を知ることができるのがいいと言っています。

○勉強しているという感覚はあまりなく、気づいたら英語力が向上していて、楽しいそうです。

○話す機会を増やしたい。モチベーションが高まる。

○先生が面白い。理解しやすいように簡易な英語に置き換えて話してくださるので、臆することなく会話に参加できて楽しい。

■お褒めの言葉、ありがとうございます。担当の James 先生にも伝えておきます。

○自分で考えたことを英語にするのが難しい。

○楽しい。たまに言っていることが理解できないことがある。伝える努力はしているが、伝わらないこともある。

■伝わらない時は、悔しいですね。ちょっとずつ、上達してくるので安心してください。なお、伝えたいときは、まず簡単に結論を伝え、次に、その理由を述べるのが良いです。理由を言うのは難しいですが、先に結論を伝えておけば、先生の方で補足質問もしてくれるかと思います。

○分かりやすい英語をしゃべっていますので、学校の外国人の先生より分かりやすいと言っていました。

■有名私立の中高一貫校でも、学校の外国人の先生は、たいてい一人～数人しかおらず、外国人の先生同士の意見交換や切磋琢磨がなく、一人よがりになってしまっている先生もいるようです。SEG では、より効果的で楽しい授業ができるよう、内部での勉強会、外部の講師を招いての研修会を定期的に行っており、これからも質の高い会話授業を目指していきます。

○外国人パートも多読パートと同じで、とても雰囲気が良く、楽しいそうです。このクラスに入ってから、英語ですぐに言葉を返せるようになってきたと思えるそうです。

○楽しい。全体的に生徒の話す意欲が低いのが残念。先生に発言を促してもらいたい。

■残念ながら、積極的に会話に参加しない生徒さんもいるのは事実です。さらに工夫して、発言を促したいと思います。

○とても楽しいそうです。

○楽しく勉強しているようです。

○毎回、楽しいと言っています。

○楽しいと話しています。

○文法の理解度が上がったことで、会話の理解力も上がってきたと思います。

○楽しい(最近あまり積極的に話さないなので、申し訳ありません。楽しく通塾できています)。

○英作文に苦勞しているようです。積極的に講師の先生とお話できると良いと思いますが、自信がなく受け身の授業態度のように思います。

○分からないところは、丁寧に教えてくれて、こちらも楽しいとのこと。

○楽しいようです。

○外国の先生のテンションが高くてとても楽しいと話しております。

■担当の Ed 先生にも伝えさせていただきます。

○コロナの影響でゲーム形式のようなプログラムが減ってしまい、残念だと話しています。

■コロナの影響で、生徒さん同士の距離をとっているのです。従来のように、近くに座ってもらって推理ゲームをする、みたいなことができなくなっており、私達も残念です。しかし今しばらくは、授業の楽しさよりもコロナ感染防止の方を重視せざるを得ない状況だと私達は考えております。ご了承ください。

○入塾当初よりはだいぶ聞き取れるようになったそうです。

○楽しいと申しています。日本語の授業でも発言が苦手なので、なかなか発言はできなくて難しい(恥ずかしい)と申していました。

○とても friendly に話しかけていただき、初めの頃より緊張しなくなった。

○できればマンツーマンまではいかずとも、一人ひとりとのバイラテラルなコミュニケーション頻度を高めてほしい。

■学年が上がるにつれて、授業では生徒同士2人(あるいは3人)の会話の機会は、増えていきます。中3のクラスでも、生徒同士の英語での会話の頻度はそれなりに高いかと思います。

もし、「講師と生徒での2人での会話」の頻度を希望されるのであれば、ご要望に応えるのは難しいと思われます。普通の英会話学校に通われる方が向いているかと思います。

○先生が明るく楽しい雰囲気、生徒間で英語で話すことが良いと話しています。

○何も問題なく楽しいそうです。

○とにかく楽しいと申しております。クラスの中では周りのレベルに比べて自分は低いかもしれないが、学校の定期テストや模試では、SEG での学びの成果を感じております。SEG から帰宅した後、目を輝かせながらその日の授業のことを話していて、通わせていて大変満足しております。

○英語で会話すること、毎週土曜日を楽しみにしています。

○ゲームが楽しく、先生のお話も少しずつ理解できるようになってきたようです。

○先生によって雰囲気も生徒の反応も大きく違うとのこと。楽しい先生だと授業内の会話も進むようなので、好きな先生に長くお世話になれると良いと思っています。

○あまり話さないなので様子を知りたいと思っています。

○楽しいと言っています。

○もう少し積極的に話をしやすい環境の方がやりやすい。春期の時のように。

○楽しい。

○分からない時もある。

○楽しく英語力がつくように工夫してくださり、毎回楽しみにしています。

○楽しい。面白い。

○何を聞いても「普通」としか答えません……。

■中3男子の標準的な答えですね。しっかりやっているので心配ないかと思います。

○楽しく英語力がつくように工夫してくださり、毎回楽しみにしています。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

■中3Cクラスでは、「読む・聴く・話す・書く」を中心に授業を行っています。また、「多読」ということで、1分、3分、5分間と時間を区切って、辞書なしにできる限り長い英文を書くという演習を取り入れています。まだ、語彙が少ない生徒さん、会話に慣れていない生徒さんも多いので、先生は平易な英語で、ややゆっくりと話す、あるいは、同じ内容をいろいろな言い方をして理解してもらうよう工夫しています。また、普段の授業では、英語での Game も取り入れて、できるだけリラックスした雰囲気です。授業をするとともに、文法事項について、適宜復習するようにしています。また、TPRS(Teaching Proficiency through Reading and Storytelling)の手法を導入し、生徒と先生で、奇妙で楽しい Story を作るという授業も取り入れています。

○通い始めの頃は、本当に嫌だったようで、毎週、辞めたいと言っておりましたが、今は、そんなに辛くないと言うようになりました。大きな進歩です。

■「継続は力」です！

○学校の授業でも外国人講師が担当するので、それとよく似ている……とのこと。

○英語での会話、コミュニケーションに慣れることができ、英語を実践で学べる。

○慣れてきたので楽しくなってきた、とのこと。

○ライアン先生の時の、パートナーを組んで話をする時、すぐに終わってしまうので緊張する、と言っております。

■だんだん、長く会話できるようになるといいですね。

○楽しい。

○塾に限らず学校での学習についても、家ではまったく話がありません。しかし、嫌がらずに通っているのは気に入っている証拠だと思います。

■中3男子の標準的な反応です。しっかりやっているので心配ないかと思います。

○英語で話すことにまだ慣れない。

○ネイティブの先生が面白い。

○スピーキング能力が少し上がった。

○明るいクラスの雰囲気、とても授業が受けやすい。講師の方が言っていることもほとんど理解できて楽しい。

○このパートは楽しみにしているようです。

○ネイティブの発音が聞けて、とても勉強になる。

○先生が面白く、授業が楽しみだそうです。

○話していることが分かっているのか不明ですが、とにかく面白いと言っています。

○楽しい。

○フレンドリーで良いと思う。

○少し難しい、とのこと。

○とても楽しい。クラスの他の人はあまり話さないが、自分はよくしゃべっている。

■基礎クラスでは、話さない生徒さんも多いですが、遠慮せず、どんどん話してください。

○とっさに質問されることがあるので、文章を考える力がつく。

○分かりやすい英語を使って聞き取りやすいように話してくれるので、少ない語彙でも十分に会話ができると思います。明るく愉快的な先生方が多いので、アットホームに楽しめます。

○先生に質問されたことは、後になっても気になっているようで、母に問いかけたりしています。楽しんで学んでいるようです。

○難易度もちょうど良く本人も納得しており、楽しんでいるようです。

○普段、外国人(欧米人)の方と話をする機会がないので、貴重な経験(体験)を得られて感謝しています。

○楽しくて面白い。

○とても集中すると聞きました。

○明るい先生だと楽しそうに話をしています。うちの子は昔から「気配を消してやり過ごそうとする」タイプなので、どんどん話しかけてやってください！（分かっているようで分かってないの）。そうしないと、そのままやり過ごしてしまいます……。いつもお寿司の話をして、マグロが好きと言っていると思いますが、本当はサーモンとエビです(マグロが言いやすいからだそうです)。

■担当の Nick 先生に、情報を伝えさせていただきます。

○中学男子のせい、自分からなかなか話しかけられない。勇気がいる。

■ぜひ、恥ずかしがらずに勇気を出して発言してください。一度殻から出てしまえば、後は話せるようになりますよ。

○学校の英会話の授業に似ていて、毎週の企画(授業)は面白い。

○楽しいと言っています。

○特に話はしてくれません。

○活動に参加していて困っていることは特にないとのこと。

○ありきたりな英文だけでなく、自然な日常会話が学べるので楽しい。

○みなと交流でき、楽しい。

○楽しい！ ポジティブ！ カッコいい先生！！

○分かりやすく教えてくれている、と言っています。

○ゲームのルール説明が分かりやすく、楽しく取り組むことができる。また、間違えてしまった時も、恥ずかしいという気持ちに一切ならず、上手に正解に導いてくれて、楽しい。

■会話のクラスでは、恥ずかしがらずに積極的に話すのが一番です。

○英語でたくさん話すことができるので、リスニングなどのトレーニングになっている。

Q3 保護者の方が通常の英語塾ではなく、多読の授業をお選びになった理由は为什么呢？

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○小さい頃から読書が好きだったため、英語の本を読むことで楽しんで興味の範囲を広げてくれると良いと思いました。また、公立の中学に通っているのも、外国人パートの授業があることも魅力に感じました。

■高校受験、大変かと思いますが、頑張ってください。

○多読という形式が良いと思ったため。

■ご兄弟のいる家庭で、そのような評価をいただくとありがたいです。

○小学生(2年)から多読を続けていたが、(読書時間の減少)(読む本のマンネリ化)があり、中学生、高校生ならではのジャンル、選択肢が豊富に用意されているように感じたため。

■まだまだ児童書が中心ですが、高校生になると YA(ヤングアダルト)の本を読む生徒さんが多くなってくるので、SEG では、現地の高校生が読む YA の本もたくさん用意しています。

○ただ詰め込むのではなく、将来きちんと役に立つ英語を身につけてほしいと願い、SEG を選ばせていただきました。

■まずは、英語が好きになることが一番大事です！

○楽しみながら学んでほしいため。楽しみながら実践的な英語を身につけてほしいから。

○学校とは違った方法で英語にアプローチし、楽しみながら使いこなせるようになってほしいので。

■学校と似たようなことを塾でやる必要はないと思っています。塾ならではの英語教育を発展させていきます。

○生きた英語を学ばせるため。

○文章を楽しんで読めるようになってほしいと思いました。楽しめるようになるまでには大変なこともあると思いますが、SEG でしたらご指導いただけたらと思います、入会致しました。

■そろそろ、英語の本を楽しめるようになってきたかと思います。

○英語を学ぶのに、まずは文法からではなく、本に親しむ、というところからスタートしている点です。社会人になると、職種にもよりますが、本のみならず、報文、規格、ネット情報など、スピード感をもって英文を読み、情報を処理してゆく能力が求められます。その点でも SEG での学びは有利だと思います。

■卒業生のみなさんも、速く読めるようになったのがなんともいいですね。大人になってから多読しても、なかなか短期間では効果がでません。中高時代に、数年間かけて多読をすれば、native 並みのスピード感をもって英文を読むことが可能になります。

○親が長文読解で苦労したので、多読に魅力を感じた。春期講習を受けて、息子も継続する意志を示したため。

○英語を学習しているという感覚がなく、楽しく習得できることと、外国人の先生のネイティブな英語に触れること。

○楽しく体系的に学んでほしいと思っているから。

○世間の常識とは違うかもしれませんが、多読こそ正しい指導が必要で、精読は一定レベル超えれば自力で(独学で)できると考えるからです。

■その通りだと思います。

○兄が通っていて役立っているから。

○受験用の英語力ではなく、本当の英語の実力をつけられると思ったから。

■有名私立から東大文Ⅰに進み、就職した後、会社の費用で MBA 留学の機会ができたものの、英語を読む速度が遅くて、どうしても TOEFL100 点がとれなかった社会人の方も知っています。しかし、中高時代に多読をしていれば、そんなことには決してなりません(ちなみに SEG の英語上位生は、特別な勉強をしなくても、TOEFL 100 以上をとっています)。実用的な速度で英語を読むのには、多読で英語の読書速度を上げていくのが最善の方法です。

○長文読解を難なくこなせるようにするため。

○大学受験の先でも使える英語を楽しく学べると考えたため。

○楽しみながら、生きた英語に触れさせたかったのと、もともと絵本が好きだったので、英語で絵本が無限に読めるなんて夢のようだったため。

■はい。SEG では、ほとんど無限に英語の絵本が読めます。高学年の生徒でも、絵本が好きな生徒は、疲れたときに絵本を楽しんでいます。

○単なる受験対策としてではない英語を身につけてほしいと考えたため。

○英語が嫌いでも読書が好きだから。

■これだと、SEG 多読クラスの一択ですね。

○大学受験の問題が、文法から、長文読解中心に傾向が変化していること。

○大量の英文に触れることが、大学入学以降～社会に出てからの英語力に直結すると自身の経験から感じていたため。

○学校の授業とは違う、絵本を読んで知らない単語があっても読み進んで文脈で理解するという経験をしてほしかったので。

○英語を英語のまま理解して、決して背伸びせずに無理のないレベルで進み、たくさんのインプットをしていただけるという点に素晴らしさを感じたためです。

○本人が英語の本を読めるようになりたいと言ったので。

○大量の文章の全体構造を理解する、ということが英語能力の本質的な部分だと思い、その点で最良のカリキュラムだと考えたから。

■ご評価ありがとうございます。

○英語学習が初めてだったため、まずは勉強ではなく楽しんでほしいと思ったので。

■SEG を選んだのは正解です！

○読めるようにならなければ、書けるわけがない、という古川先生のご説明に説得力があったから。

■将来的に、難しい論説文が読めるようになる必要がありますが、日本語でいえば、「少年ジャンプ」も読めない子に、いきなり論説文を読ますのは不可能です。まずは、「少年ジャンプ」を読めるような基礎力を(多読で作り)、その基礎力のもと、論説文を読む、essayを書くということが本来の順番であろうと考えています。

○英語は生活の道具として身につけていってほしいと思ったからです。つらそうでなくてSEGのご指導に感謝しております。

○多読できるからです。

○楽しく学びながら、自然体で英語力を身につけられると思ったので。

○①本人が英語の本を読めるようになることを希望したため。②学校の英語教育の方針と一致していたため。

○母親の私が学校の授業を通して英語が嫌い、で苦手になったこともあり、子供には楽しみながら英語の力がついたらと思い多読を選びました。SEGの先生方は個性的で信念と教育方針に自信があり、卒業生の方のお話を伺っても英語が得意な方が多く、大学受験に備えて最後の1年は他の教科にあてられたという話も聞かれましたので、できれば最後まで通ってほしいと思います。

○英語に対して苦手意識を持たず、できるだけ英語を耳にし、理屈ではなく自然に分かってきたという感覚を味わい、そこから力をつけていけると感じたからです。

○赤ちゃんが日本語を覚えたように、自然な形で多くの語彙・表現に触れて、英語力をつけてほしいと思ったため。

○楽しめそうな感じがしたので。読書は好きなので、洋書も数多く読んでいけたら自然に力もついていくかと思いました。

○多読で英語を教えているためです。

○英語の学習において、細々とした文法よりも、文章を読んで大筋で理解すること、リスニングのスキルをネイティブの先生のレッスンから向上させたいことを目的としているためです。

○受験だけでなく、社会人となった時以降も使うことができるのではと思いました。

■医師になった卒業生にも、仕事で英語の論文を読むだけでなく、趣味で英語の小説を読み続けている人がたくさんいます。仕事にも趣味にも使えるのが多読の良いところです。

○以前は、単語や構文を覚えるまで繰り返し書かせる、発音の細かいチェックを行うなど、課題が多く、できないことに対するペナルティーが厳しい塾に通っていました。厳しさがモチベーションアップには繋がらない息子のため、嫌になってしまい継続できませんでした。つまり、貴塾を選んだ理由は、学校生活に支障をきたすことなく継続できるカリキュラムと思ったからです。

■怖い塾ですね。

○従来型の「単語を覚える、読む、書く」ではなく、できるだけ自然に身につけてほしいと考えたからです。

○文書を多く読むなかで、英語に触れていくことが、生きた英語を学ぶうえで重要だと考えているから。

○長文読解力を重視したため。

○大学受験にしか役に立たない英語ではなく、今後の長い将来にわたり、役に立つ力(英語の本を読んだり、仕事でも役立てられる読解力など)を身につけることにつながると思い、選びました。また、もともと娘自身が読書好きだったこともあります。

■仕事に役立つことはもちろん、一生の趣味として、英語の小説を楽しめるようになるのが多読の特徴です。

○文章を多く読む過程で、自然と単語を身につけること、長文を読み解く力をつけたいと思ったこと、さまざまなジャンルの洋書に触れられることなどが理由です。

○英語は学問ではなくツールだと考えているので。

○英語を英語として理解できるようになる近道だと思ったからです。

○小学校1年までインターに通っており、その後も帰国用の英語の塾に通っていたこともあり、息子がこのスタイルの授業を望んだため。

○文法などの技術向上ではなく、生きた英語を習得するという方針の下で学ばせたいと考えているため。

○音楽同様、言語は耳からと考えていたところ、古川先生のお話に共感したので。また、受験のための英語の勉強でなく、楽しんで取り組めるのではないかと思ったので。

■お嬢さんは、日本語での読書も好きですね。英語でも、もう、自分の好みにあった本を読めるようになっています。

○本当の英語を身につける一歩として。

○読書が好きなので、多読で英語の本を読む機会が増えたと、読書として英語に親しむことができるのではないかと思ったため。

○英語塾はつまらないと言って通いたがらないため。

○読書を楽しみながら、英語を身につけてほしいと思いました。初めは、学校の英語の成績も良くありませんでしたが、ここ最近は、学校の成績も徐々に力がついてきているような印象があります。

○大人になってから使いこなす力が期待できるから。

○小学6年生の時に英検2級を取得してから学校の英語の授業ではもの足らず、娘に合った英語勉強方法に試行錯誤していました。春期講習を受けて娘が久しぶりにきちんと英語の勉強ができたと言い、こちらを選んで正解でした。

○本を読むことを通して、自然に、楽しみながら英語を学ぶことができると思ったからです。

○兄がお世話になったので。

○本が好き(読書好き)であるため、英文でも読む力をつけてほしいと思いました。読書を楽しみつつ、英語の力がついてほしいなと思います。

○読書を習慣とし、多様な文化や価値観等に、より多く触れることができると考え選択いたしました。

○将来にわたって、英語で自由に読書を楽しんでほしい。長文を読むことにひるまないように、速く読めるようになってほしい。

○受験のための英語ではなく、将来使える英語を学んでほしかったから。また、楽しく学べそうだったので。

○もともと数学の講座に通っていましたが、学校での英語の授業に苦手意識を持ち始めたため、SEG の数学の授業が本人に合っているようで、英語も本人に合うのではないかと考えたためです。

■英語も本人に合っているといいですね。

○今まで通っていた塾の文法が難しくなってきたことと、コロナ禍で塾で会話ができず質問もしづらかったため、また、私が受験の時に、塾の先生が面白い本を選んできて塾で勉強しているんな本が読めると英語を勉強する楽しみがあると思い、選びました。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○実践的な英語学習を通じて、英語に対して毛嫌いせず、モノになる英語力をつけられると思ったためです。

○たくさんの文章に触れて、速読理解する力をつけたかったから。

○学校のお友達が通っていたこと。読書好きな息子に合うのではないかと考えたため。

○文法偏重ではなく、将来使える英語を体得してほしいため。また、学校の授業(文法、語彙中心)と SEG の授業を合わせて総合力を高めるため。

○文法の勉強から入って英語を学ぶのではなく、コミュニケーションツールとして英語を認識してほしいから。

■英語を学ぶうえで、文法を身につけること(＝他人が理解できる英文を書けるようになること)は必要ですが、それが学習の目的ではないと私達は考えています。文法的な間違いがあるが読む人にとって読む情報のある英文と、文法的にはミスがないが、読む価値のある情報を含んでいない英文とでは、前者の方が役に立つに決まっています。日本語であれ、英語であれ、中身のある文を書けるようにすることが教育の目的であり、私達は「しっかりした意見をもつ人」、「それをしっかりと伝えられる人」を育てたいと思っています。

○英語を楽しく身につけてほしいと考えたので。

○英語に触れる時間を増やし、英語を活用できるレベルに上げたい。

○本質的な英語の能力が身につくそうと感じた。

○英語を感覚として学んでほしいので選びました。

○英語をなじませるため。

○英語で書かれた本を読むことが、勉強としてではなく、趣味の一つのように楽しめたら素晴らしいことだと思ったためです。

○何年後も残る学びをしてほしかった。

○受験のための勉強ではなく、その後の人生で使える英語力を身につけてほしいと思っているからです。

○受験に特化した塾ではなく、本当に英語の運用能力をつけることができると感じたため。

○語学は楽しく学んでほしいと思いました。その方が確実に身につくと。また、本を読むことが好きな娘なので、洋書も同じように読めるようになれば良いと選ばせていただきました。

■洋書を読むことで、ぜひ、人生の喜びを増やしてもらいたいと思っています。

○英語に楽しく触れてほしいと思い、決めました。

○多読の必要性和合わせて、外国人パートも受講できるため。

○英検や模試の結果を見ると、長文読解が苦手な傾向があるようだったので。

○英語を英語のまま読み、理解する力をつけるには多読を行うことが良いと感じたため。

○受け身ではなく、能動的に生きた英語を学んでほしいと思ったため。また英語が苦手だったこともあり、通常の塾では受け身となり、英語が嫌いになるかな、と考えたため。

○娘が行きたいと言ったので。

■お嬢さんの意見を尊重していただき、ありがとうございます。お嬢さんが伸びるよう私達も頑張ります。

○いろいろ迷ったのですが、文法やただ問題を解くのは、後からでもできると考えたからです。

○英語力を身につけるための多読の必要性は自分でも痛感していたためです。

○いわゆる旧来の日本の英語教育(文法語彙中心)は学校でもやるので、塾には違うアプローチをすることを求めているので。

○多くの文に触れてほしいと思ったから。

○外国語習得の理にかなった方法だと認識しているため。

○他塾で高校範囲の文法を終わらせたのですが、文法が好きなのでパズルのように読む癖がついてしまい、多読から自然なリーディング力を強化できると感じたからです。

- 文章の中から文法や単語の意味を理解できるようになってほしいから。大学の授業も直接原本(英語の論文)を読み、理解できるようになってほしいから。
- 受験対応はもちろんあるが、受験後、大学、社会人を通じ、長く使える英語力、読む、書く、聞く、話す、コミュニケーションツールとしての英語を身につけてほしい。また、英語を楽しんでほしいとの思いから。
- 英語の長文を読み通す力をつけることが大学受験で必須と思ったからです。また、英語を直接原書で読む体験は、大学入学後や社会に出てからも役に立つと思いました。
- マンツーマン英会話に限界を感じていたから。実際に使える英語を身につけてほしかったから。
- 先輩方が口をそろえて楽しいと表現されており、娘にも楽しく学ぶ環境を望んで通塾させていただいております。宿題に関しても自分のペースでできること。
- はい。授業は楽しいことが一番です。そのことで、語学を無理なく身につけることができます。
- 楽しく英語に触れることにより、学んでほしいと思ったからです。主人が卒業生で楽しい英語が学べたからです。
- 読書が好きな子供に向いていると思ったからです。
- 個々のペースでレベルアップできるような教材選びをしてくださる。
- テスト用の勉強ではなく、英語を学ぶ楽しさや、相手に自分の英語が伝わった時の嬉しさを感じてほしかったからです。
- 本を読むのが好きです。
- 本好きなので、楽しく通えろと期待したから。また、母国語を習得するように言葉が身についたら良いと考えたから。
- 文法中心のH塾でつらかったため。
- 受験や社会人になった時には、文法よりも大事になると思うから。
- 従来の学習方法に問題を感じるため。
- そういう方がちょっとずつ増え、SEG の多読クラスも、2006 年の 156 名から 2021 年の 1794 名と徐々に生徒数が増えています。
- 英文長文に慣れるため。
- 長文読解が得意になることにより、単語量はもちろんのこと、国語力も培われると思ったため。
- 英語に慣れてほしいため。英語で会話することで楽しさを知ってほしかった。英語の本をたくさん読むことで、大学受験の読解に強みができるだろうと期待しているため。
- 受験にだけでなく、実際に使える英語を身につけてほしかったから。英語を楽しく学んでほしかったから。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○長い目で見て、英語の習得に必要な能力が身につくと思ったので。

■はい。継続は力です。中3の秋くらいから、どんどん伸びてくる人が増えてきます。

○英語に対して拒否反応があり、見るのも嫌というような状態だったため、少しでも英語に無理なく親しめるように、多読を選びました。英語を習得するために、多読はとても良い方法だと思っています。

○まず英語を好きになってほしかったので。

○ご近所の先輩の評判が良かったため。

■ご近所の先輩の方によろしくお伝えください。

○今後、短時間で大量の英文を読解する力がますます求められると思ったから。それを楽しく学べる授業が受けられると思ったから。

○多読についての本を読んでいたもので、ずいぶん前から多読の良さについて知っていたため。

○英語の総合的な力をつけたかったので。

○英語を英語で理解できるようになる、というお話に魅力を感じたので。

○英語は「習うより慣れよ」だと思うため。特に苦手意識のある我が子には適したアプローチだと考えました。

○文章を読むことが苦手なので、興味を持ってくれたらと思いました。

○子どもが選んだから。楽しく続けられそうだから。受験のみに終わらない英語力を期待して。

○無理なく英語力を身につけることができるから。

○中学生のうちは自由な形で英語に親しんでもらいたかったため。

○少しでも、英語の力を自主的に伸ばしてほしいから。

○多読は、学校や自習では勉強できないため。本人が英語の本を読んだり、外国人の方と話せるようになりたいと希望していて、ぴったりの授業内容だと思ったから。

○英語が苦手 → 勉強しない → 嫌いという負のループに陥ってしまい、補習塾に通っていましたが改善がみられず、まずは楽しんでもらい好きになってもらわないと……、と多読に期待して選びました。

○文法は学校でほぼ習っており、親もフォローできます。高校受験はないので、たくさんの英文に気軽に接してほしいと思っています。

○英語力がつくから。

- 読解力がつくと思ったから。
- 兄が通っているため。
- 楽しく勉強できるので通いたいと娘が言ったため。
- 兄が楽しく通っていたため(今は受験英語クラスのためどうか……。?)。また、受験のためだけでなく、将来役に立つ英語を身につけてほしかったため。
- 英語を楽しく勉強してほしかったから。
- 学校の勉強は勉強でしっかりと学んだうえで、生きた英語に触れてほしいと思ったため。また、読書が好きなので向いているのではないかと思います。
- 多読は、読書好きの人には向いている方法です。ただし、最初は、自分の読書力に見合ったレベルの洋書は読めません。中3の間は、やさしい本をしっかり読むことが大事です。そして、ちょっとずつ無理せずレベルを上げていってください。高3までには、相当なレベルの本がしっかり読めるようになります。
- 少しでも耳が英語に慣れて、暗記重視ではない英語の授業を受けさせたかったからです。
- ネイティブが学ぶような生きた英語を体系的に授業に取り入れているところに魅力を感じました。
- 通常の英語塾では、高校受験に向けた受験対策用の英語の勉強になりがちのところ、SEG では、長時間かけて英語能力を身につけさせていただけるという期待から選んでおります。
- 大学入試に向け、長文読解対策として、ペーパーバックや英字新聞等を読んでほしいが、1 人では難しいようなので。
- 多読することが英語上達に重要だと感じたため。
- 説明会で話を聞き、まさにその通りだと思ったから。
- 文法解説、問題を解くという形式の英語教室に以前通っていましたが、負担に感じるのか楽しくないと言うため、自然に英語が習得できると思い、通わせることにしました。
- 友人から本当の英語力を身につけるには多読と言われたから。親自身も、英語は文法はできるが多読の教育を受けていないため、英語力に限界を感じていたから、このような教育法に興味を持った。
- リスニング、リーディングの強化のため。
- ネットの口コミが良かったので。
- 多読により生きた英語、使える英語が身につくと思ったから。
- テストで点が取れることよりも、実際に英語を使えるようになってほしかったため。

○長文読解対策。

○自発的に勉強してほしいと思ったから。真の英語力をつけてほしいから。

○たくさんの文章に触れることで英文に慣れ親しんでほしいと思ったから。大学受験の際に長文に対する抵抗感をなくしてほしいと思ったから。

○英語のアプローチは多方面から必要と考えたため。

○春期講習で2つの塾に通ってみました。息子が SEG の勉強法が楽しいので SEG に入会したいと強く希望してきたからです。

■お子さんの意見を尊重していただきありがとうございます。お子さんの期待に応えるべく、私達も頑張ります。

○受験だけではなく、その先を見据えた英語教育を受けさせたかった。英語を言語の英語として使えるようになってもらいたいです。子供が楽しく通っているのが一番嬉しいです。

○中学生になって初めて英語の学習をするため、単語や文法を暗記するのではなく、深い読解力や文章力をつけてほしかったため。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○子どもの負担にならない、受けやすいと思います。

○文法等は他塾に通っているため。

○英語を英語で理解し、知識を深めてもらいたいからです。

Q4 大学受験に向けて、今後、SEGの英語多読クラスに対する要望や気になる点・ご質問等がございましたら、お知らせください

◇中3多読Eクラスのアンケートから

○中3でも準1級講座を受けさせていただきたいです。

○英検対策講座: 学年による受講可能クラス(級)の制限をなくしていただきたい。

■多読クラスで、中3で準1級に合格する生徒もありますが、無理して中学のうちに準1級をとる必要はありません。特にそれに向けた勉強をするのは、高校生になってからで十分かと思います。

○英語民間試験は何を受けたいのでしょうか？ また、どのようなペースで受けたいのでしょうか？

○外部検定利用入試について詳しく知りたい。志望校別にどの検定をいつ受験すべきか教えていただきたい。

■英語民間試験は、大学受験には必要がありません。ですので、本人が希望するのでなければ、受験する必要はありません。将来、海外留学を考えている場合は、アメリカ留学なら TOEFL、イギリス留学なら IETLS がお勧めです。いずれも、高校2年時に受けるので十分です。

日本の大学での AO 入試に英語民間試験を利用するということであれば、高3までに、英検準1級はとっておいた方が良いでしょう(もちろん、英検1級をとれば、それにこしたことはありません)。

英検1級をとっていると、一橋大学の AO 入試(総合選抜)などに使えます。

英検準1級をとっていると、順天堂大学の入試などで有利です。

詳しくは、志望校の大学の HP で入学試験要項を見てみてください。

○英語を学習しているという感覚がなく、復習をしないため、初期の基本的な内容を忘れていくのが気になる。

■多読の際に、分からないところを気にして質問をしていただくだけで、基本的内容を忘れることはなくなると思います。

○大学入学後も、できたら楽しく、長文、難文にも取り組める力をつけていただければ幸いです。

○文法の対応が少ない気がするので独学しております。

■授業時間の都合上、確かに、SEG では、文法の対応は少ないですが、それでも、大学受験や海外留学をして特に困った人はいません。自習するのであれば、「マーフィーの英文法」がお勧めです。

○振替したくても、希望クラスに残数がないことが多い。

■振替は可能ですが、クラスによって授業進度が微妙に違いますので、極力、本来のクラスに出席をお願いします。

○多読を楽しめている様子です。まだまだ読める時間はあると思うので、声掛けのほどお願いします。

○外部試験(英検、TOEFL など)の試験対策講座の開設をお願いしたいと思います。

■外部試験は、「素」で受けて実力を判定するのが本来の姿であり、対策をして高得点をとるのは「邪道」と考えます。もちろん、入試に必要なならそれもやむを得ないですが、外部試験の大学入試への導入が見送られた現在、特別な試験対策講座をこれ以上増やすことは考えていません。

○中高生の間に英語圏に留学をしたいと子どもが考えているのですが、SEG の先輩方は(短期・長期間問わず)留学経験される方は多いのでしょうか？ 大学受験勉強にあまり影響しない時期に行かせたいと思っています。

■コロナ前は、短期留学の方はかなり多かった(約2割くらい)です。しかし、コロナ禍になってからは、長期留学する人しかいません。

なお、留学については、ISS 留学ライフ ([03-6304-5101](tel:03-6304-5101))と提携しています。SEG の紹介とっていただければ、親身に相談に乗っていただけるかと思います。他にも良いところはたくさんあります。

○大学受験で求められるポイント等も、授業の中で少しずつでも教えていただきたいと思います。

■高2・3の授業では行っています。中3・高1では、「とにかく高い理解度で読む」、「腑に落ちないところは先生に聞く」の2点につきます。それは大学受験で要求されている力でもあります。

○クラスが上がって英作文が難しくなり、文法もまだ学校でやっていない分野のため、苦戦しているようです。中2の最後に D クラスの英作文を一冊もらって、今はついていくためにその本を勉強しているようです。細かいことはよく分からないので見守っていますが、英語は嫌いと言わず(好きかどうかは微妙ですが)コツコツ頑張っています。いろいろよろしく願いいたします。

○留学を子供が視野に入れるような指導を希望します。

○受験という目的だけでなく、英語を日本語につながる次の言葉、表現の道具として自分のものにしてほしいと思っています。

○多読多聴 R は他時間帯にも実施予定はないのでしょうか？

■現在のところ、月曜日、土曜日の2クラスの開講で、2学期も変わりありません。

○子供が苦手なところなどがあれば、生徒に応じて問題や宿題を出していただけると嬉しいです。

■個別指導塾ではありませんので、それはできかねます。しかし、苦手なところを補うような本を貸し出すことは可能です。

○大学受験の前に高校への内部試験があり、それと並行して一般試験も視野に入れていかないとなりません。どのように対策すべきなのか少し不安でして、アドバイスいただけたら幸いです。大学受験に対しても可能性を上げられる選択ができるよう力をつけ前向きに取り組んでもらいたいと思っています。

■高校入試の対策は行っておりませんのでご了承ください。ただ、普通に勉強している人は、内部試験はほぼ全員が合格していると聞いています。どうしても不安ということであれば、内部生試験専用の塾もあるようなので、そちらも併用されてはどうでしょうか？

○大学受験(国立・早慶レベル)の長文問題などに立ち向かえるような、ボリューム・内容・難易度の英文に触れる機会を持てるよう、しっかり鍛えていただきたい。

■多読クラス(特に上位クラス)で普通に渡される本を読んでもらえば、入試のボリューム・内容・難易度の英文も普通に対処できる読解力がついています。ただ、大学入試英文の難易度は、語彙や文法の難易度ではなく、内容の難しさが本質的なので、背景知識がないと英語だけできても適切な解答はできない場合が多いです。そのような知識をつけるような英文にも、高2、高3では触れてもらいます。

○クラス内での様子や、どの程度の英語力が身につけてきているのかなど、教えていただければと思います。

■保護者会の個人面談でお話させていただきます。

○去年、英検1級に合格しました。今後英語の外部テスト、何を受けていくべきか、相談したいです。

■これから受験するのであれば、TOEFL、IELTS が適切だと思います。しかし、ある程度英語ができるようになったら、英語を使っていろいろなことができるようになることが大事で、その力をテストで確認することはそれほど大きなことではありません。中、高生の間に自分の興味ある分野を見つけ、その分野の本を英語で読んでみる、あるいは英語でニュース、新聞などを読み時事英語に触れながら世界の出来事に目を向け考えてみる、など視野の広い読書、英語力に取り組んでほしいです。また、子供向けの簡単な話の中からも、中学生として考えてみるといういろいろな気づきがあると思うので、あまり背伸びせずに年齢相応の思考力をつけていけると良いのではないのでしょうか？ さらに高校生になったらさまざまなコンテストにチャレンジされるのも良いと思います。

○今のクラスで平均何万語/何冊くらい一年間で読んでいるのか、目安を知りたいです。また、そろそろ大学受験についても考えていく年なので、SEG の英語が受験の際に役に立つことが具体的に知りたいです。

■高校1年の上位クラスであれば、月平均8万語、年間 100 万語くらい読む人が多いです。大学受験にどう役立つかは、「合格者の声」冊子など、卒業生の声を見ていただければと思います。中1～高1多読クラスは、受験を目標に授業をやっている訳ではないですが、「速く読めるようになる」のが最大の利点かと思います。高2・3の精読パートは、受験を目標に「いかに点をとるか」ということを主眼として授業を行っています。

○附属大学の進学も選択肢としてあるため、できれば大学受験にあまり焦点をあてていただきたくないと思っております。本来の多読の良さを活かし、将来の土台となる英語力の底力みたいなものを養っていただきたいです。英検のライティング講座のように、前置詞、仮定法など、テーマごとに細分化された短期の集中講義を別途設けていただけると、ありがたいです。

■中1～高2多読クラスは、受験に焦点をあてるというよりは、英語自体に焦点をあてた授業を行っています。テーマごとの短期集中講座を定期的の開講することは、マンパワー的に難しいですが、短期集中講座を、対面ではなく、映像で行うことなら可能かもしれません。検討させてください。

○多読、外国人パートのほかに大学受験に向けた対策が検討されているのかを知りたい。今後高校生になっていくにあたり、受験に有効な内容が用意されることを期待している。

■高2からは、受験にシフトした、「高2多読 YZ コース」を開講しています。こちらでは、外国人講師の代わりに日本人の受験英語のプロ講師が、精読・構文・文法の授業を行います。

○まだ自分で目標設定をし、計画を立てるのが難しいので、単語力、長文読解において中3の段階ではここ、高1、高2ではここまで、という指針を示していただければありがたいです。

■お嬢さんの場合、読解で言うなら、中3で YL3 高1で YL4 高2で YL5-6 の本が自在に読めれば十分です。

○高校1年、2年の多読とペーパーテストの関連について。

■ペーパーテストというのが具体的に何を指しているのか不明ですが、高1で YL4 高2で YL5-6 の本が自在に読めれば、通常の模擬試験の読解問題も高い点をとれます。

○SEG 受講生の中で、海外大学進学者はいるのでしょうか？ いる場合、どのような時期からどんな準備をされたのでしょうか？

■毎年、数人います。高2のときから情報収集をして、高3時にそれに必要な試験を受験しています。

○英検、TOEIC など、大学受験等に向けて受けておいた方が良いものがあれば、受験時期、内容(英検1級など)などの情報を教えてほしい。

■一般入試の大学受験と英検、TOEIC はまったく関係ないので、受験の必要はありません。総合選抜(AO)を利用して受験されたい場合は個別にご相談ください。

○おかげさまで、リーディングについては学校でも比較的安定した成績を保っておりますが、英文法については学年が上がるにつれて苦手意識が強まっているようで、平均点も下回る状況になってきました。やむを得ず他塾の英文法の講座を受けさせておりますが、本人はあまり乗り気ではないようです。多読クラスの授業だけで英文法も習得できればありがたいのですが、何か良い方法はありませんでしょうか？

■毎週の英作文を復習してください。

○例えば英語スピーチコンテストなどに参加する場合など、アドバイスレッスンやコーチングしていただけると嬉しいです。プラス個人オプションとしての授業があれば受けたいです。

■個人オプションは用意しておりませんが、あらかじめスピーチ原稿を用意していただければ、アドバイスは可能です。

◇中3多読Dクラスのアンケートから

○子どもの授業での様子や英語のレベルがどのくらいなのかを、定期的に通知表のような形で教えていただけると幸いです。

■普段の様子は、保護者会のクラス会にてお知らせします。試験結果については、試験のスコアレポートと得点分布表を授業時に配布します。

○多読だけで大学受験を本当に乗り越えられるのか、心配である。

■学校の英語と多読だけで、多くの卒業生が実際に乗り越えています。

○単語の分からないところをいつ正しい答えを調べるか、明確にしたい。

■多読の本を読んでいる場合、文脈から意味を推定するだけで、正しい答えを辞書で調べる必要はありません。辞書で単語を引くことを禁止しているわけではないので、どうしても知りたい場合、辞書を引いてもかまいません。また、どうしてもしつこい場合には、遠慮なく担当講師に質問してください。

○クラス分けテストに苦戦している様子です。日々の学習で行う SEG の復習や宿題への取り組み方について、具体的なアドバイスをいただけると嬉しいです。

■復習は、外国人パートで出される宿題をやる、多読パートの英作文のうまく書けなかった部分の英文を覚える、の2つだけで構いません。後は、宿題に出された多読図書をいかにしっかり読むかにつきます。

○多読を通じて、英語だけでなくさまざまなジャンルに触れることによって、学ぶことへの興味が持続するような環境であれば良いな、と考えます。

○学部別、学校別の対策をしてくれるか知りたいです。

■大学入試のことでしょうか？質問していただければ、アドバイスはしますが、具体的な対策授業は行っていません。

○具体的にどんなことを行っているのか、また大学受験に向けた今後の取り組み、英検についてなど知りたいです。

■外国人パートでどんなことをやっているのかについては、保護者会全体会の映像を視聴ください。英検対策は多読クラスでは特に行っていませんが、希望者向けに対策講座は開講しています。大学受験については、高3になってから、実際の試験問題を素材として解説・演習を行っています。また、高2から大学受験対策を始める YZ コースもあります。

○楽しくやっではいるようですが、おそらく正しい多読のカリキュラムに乗れておらず、文法の点が下がり、学校の成績が落ちてきました。読む量が足りていないのか、家庭での読み進め方が間違っているのか……と考えています。

■授業内の様子からは読み方は悪くないと思います。ただやさしい本を読む量が少ないため読み慣れていないように感じます。ORT を順に読んでいるのでこれから力がついていくと思います。担当講師が、個別に生徒さんと話し、よく考えながら読んで CD 聴きを続けること、またそれとは別に学校の定期試験の勉強をしっかりとるように、文法が心配な場合は英作文の復習や英検を受験し問題集をすることも薦めました。

○国立2次試験対応を含め、各技能伸長に配慮してメニューを組んでほしい。

■高2・3のクラスでは、2次試験対応を考えたメニューとなっています。

○今後のカリキュラムを教えてください。また、リーディングと文法の強化が必要と思いアドバイスをお願いします。

■高1 <https://www.seg.co.jp/tadoku/2021/kou1-schedule.htm>

高2 <https://www.seg.co.jp/tadoku/2021/kou2-all-schedule.htm>

高3 <https://www.seg.co.jp/tadoku/2021/kou3-efgh-schedule.htm>

に学年ごとのカリキュラムを公開しておりますので、ご参照ください。

○定期考査では、数学に一番時間をかけて準備していますが、良い結果に恵まれていません。部活引退後は、多読以外に数学クラスでもお世話になりたいと希望しております。

■数学は、映像コースも用意しておりますので、必要に応じてご利用ください。

○子どもが TOEFL、TOEIC などの試験に興味があるようです。受験のタイミング等があればお教えいただけたらと思っています。

■英検準1級取得後は、TOEFL 受験がお勧めです。

○先生ごとのばらつきが少なくなると良いと思っています。

■先生については、研修を実施し、新人の先生の技量を上げるようにしています。

○どのような目標の学習をしているのか、子供の到達度がどの程度なのかを知りたいと思います。

■高2終了時に、CEFR の B2 レベル達成(上位クラスの一部の生徒は C1 レベル達成)を目標にカリキュラムを作成しています。お子さんの到達度については、保護者会の個別面談でお話させていただきます。

○本人が継続を希望するような授業をお願いいたします。

○SEG で何をしているのか、ちゃんと授業を受けているのか、まったく分からず心配です。部屋に SEG の(未返却の)読本がたくさんありました。申し訳ありません。

■欠席が続く場合には、保護者の方に連絡を入れるようにしています。

◇中3多読Cクラスのアンケートから

○ずっと英語が苦手でしたが、やっと少し分かってきたみたいです。これからの伸びしろに期待したいところです。このまま下のクラスで医学部レベルの英語の問題に対応していけるのか、少し不安に思っています。

■私大医学部レベルといっても、慶應医学部と聖マリでは、だいぶ問題のレベルが違います。志望大学が明確になった段階で、個別面談の希望を出していただけますか？ 必要な学習法についてアドバイスします。

○自習を充実させていただきたいです。

■多読をすることが自習となっています。

○単語数の少ない文章の平易な本を読んでいるので、このままでは上位クラスの子たちとどんどん差がついてしまうのではないかと少し心配になりました。

■平易な本をしっかり読んで、高い理解度で理解していけば、上位クラスの生徒にどんどん追いついていきます。ただし中3なので、やさしい本とはいえ、しっかりたくさん読むことが必要です。

○先日の ACE 英語運用能力テストの結果を見たら(これは、春期講習の最後に受けた入塾テストでしょうか?)、あまり芳しくなく、どのように普段の勉強をすれば良いのか、指導いただきたいです。

■保護者会の個別面談でアドバイスさせていただきます。

○少しずつでも本人のやる気とともにレベルアップしていけるよう、よろしくお願いいたします。

○ダッシュボードの有効活用。できれば、個別のコメントがほしい。また、本人へのまめな声掛けでしょうか。

○また、状況をご教示いただけますと幸いに存じます。

○兄が受験英語に対して行き詰っているように見える。多読のアプローチで良かったのかどうか。

■高3の担当講師がお兄様と個別面談し、アドバイスしたいと思います。

○前回英検(準2級)を合格したのですが、今後、英語はどのようなテスト(または資格等)を受けさせたいのか、ご指導いただければありがたいです。

■2級、準1級までは、英検で OK です。ただし、英検は出題傾向も受験とはズレていますし、また、大学受験には利用されないで(一部の総合選抜入試を除く)、受験する必要はありません。

○コロナ禍で、1年 Zoom での授業参加をしておりました。学校の宿題も多く、なかなか多読が進んでないように思います。様子や進捗状況など、気にかけていただけたら幸いです。

■Zoom では、外国人パートの部分は OK なのですが、多読については指導が困難です。できるだけ、対面授業に復帰ください。また、希望すれば多読図書の郵送もできますので、On Line でなく多読郵送で多読を続けてみてください。

○まずは通常授業において、本人に不足している部分を短時間で構わないので都度、ご指導、お声掛けいただけたらありがたいです。

■毎回毎回というわけにはいきませんが、必要なタイミングで声をかけさせていただきます。

○今後、大学受験に向けた英語の勉強のスタイルについて、娘に指導していただきますよう、よろしくお願いいたします。

○実際の授業を見ていないので分からないが、授業以外にも、成功した先輩方がどのように勉強していたか等の話を聞いて、刺激を受けてほしいなと思います。

■合格者の声や、SEG フォーラムの合格者インタビューをぜひお読みください。

○私自身英語は受験英語ばかりで、実際しゃべれません……。そんなこともあり、まずは生きた英語にどんどん触れていってほしいですが、受験では多くの語彙が必要だとも感じています。欲張りですが、どちらも高めることができるのが多読なのではないかと思っています。ボヤーっとしています。どうぞどんどん突っついてやってください。その方が伸びるタイプだと思っています。中学生なのでなかなか親の言うことはききません(笑)。どうぞよろしくお願いいたします。

■適宜、刺激を与えさせていただきます。

○毎日の学習のスタンス、宿題への取り組み方はこのまま続いていくのでしょうか？

■保護者会の個別面談でアドバイスさせていただきます。

○大学受験にも対応できる内容も盛り込んでほしい(宿題にも、もう少し語彙、文法、英作文とか)。外国人パートは学生の発語も促していただきたい。今の状態で、受験対策になっているか不安です。与えられるのは3歳ぐらいの絵本であって教科書よりも簡単なもの。

■読んでいる本はやさしい本ですが、現地の子供向けなので、その中にも、大学入試で問われる表現がたくさんできています。難しいものを読めば英語力が伸びるというわけではなく、やさしいものをしっかり読むことで英語力は伸びていくのです。

○コロナ禍の中でも英語が身につくよう対面授業にこだわってくださる方針に感謝しております。本人のやる気が不十分でご迷惑をおかけしているかもしれず申し訳ありません。

■対面授業に理解をいただきありがとうございます。やはり、対面授業の方が細かな点を指導しやすいです。

◇多読多聴 R クラスのアンケートから

○長文読解には英語の理解は不可欠です。出題されるテーマは政治経済、文科、科学を背景としたものと考えられます。英語の知識だけでは対応しきれない面もあります。子供にはさまざまな文学(古典、小説等)や分野に興味を持ってもらいたいと考えています。クラス授業で、子供の興味を喚起させる題材があれば望ましいと考えています。

■はい。おっしゃるとおりで、背景知識がないと受験問題には対応できません。ですので、高校生になったら、多読でもそういう背景知識を増やすタイプの本も読んでもらいます。また、高2・3の精読の授業では、(外国人の講師の授業も含め)そのような背景知識を増やす内容の英文をどんどん読んでいただきます。